

栃木県支部総会開催される

昨年の大震災のちょうど1年後にあたる平成24年3月11日に、宇都宮市の「ホテル ニューイタヤ」において、平成24年度の栃木県支部総会及び懇親会を開催いたしました。

当日の支部総会は、同窓会本部から、内科学第一研究室伊東正吾准教授を来賓にお迎えし、午後2時00分から総会を開催、その後、「大学の近況について」御講演をいただきました。また、栃木県出身の職員である後藤亜紗子さんにも御出席頂きました。

総会では、高橋雅人支部長(昭和45年卒)の挨拶に続いて、来賓である伊東正吾准教授に御挨拶を頂きました。議事では、23年度収支決算及び24年度の予算案などについて審議を行い、原案どおり承認されました。

その他として、平成24年度の大学祭への参加について協議しました。大学祭への宇都宮餃子の出店は、一昨年に予定し準備を進めていましたが、あいにくの台風のため中止を余儀なくされたところです。同窓会本部からも“是非リベンジを”とのことで、今回再挑戦することにしました。伊東先生からは、「大学祭の成功の鍵は在学生の協力」との助言があり、現在はなくなっている栃木県人会を発足させることが必要となりました。そこで今回、後藤亜紗子さんが栃木県人会事務局となってくださることになり、同窓会支部と県人会との交流を深めていくことになりました。ちなみに、一昨年度の栃木県出身の学生は45名在籍しているとのことでした。

2時46分には、昨年の大震災により被災され亡くなった方々の御冥福を祈り黙祷を捧げました。

講演会では、大学のこれまでの歩みから今後の展望をふまえた近況について、わかりやすく御講演頂きました。

その後の懇親会は、古賀亮(昭和32年卒)会員の発声で始まり、伊東先生と後藤さんを囲み楽しい懇親会となりました。ありがとうございました。

一昨年度に予定していた大学祭での宇都宮餃子の出店は、台風の影響により餃子だけの出席となってしまい非常に残念でした。今年こそは、自分たちの手で是非おいしい餃子を提供でき



るようにと意気込んでおります。そのためには、栃木県人会の発足に協力し、県人会と同窓会支部との連携を作っていきたいと思います。

(栃木県支部 事務局)